

令和4年度 アンケート結果について

滋賀県作業療法士協会
女性活躍推進員会
報告書

アンケートの目的

★在宅会員になった経緯は？

★復職活動はしていたのか？

⇒滋賀県作業療法士会に所属しているのは、復活したいのであろう

⇒振り込みのスピードも速いので士会の情報を知りたいのでは？

⇒あわよくば、座談会的に集まることが出来るかも知れない

日本作業療法士会研修参加

2022年7月に「男女参画意見交換会」が日本作業療法士協会福利厚生委員会主催によりZOOMにて行われた(参加者 20名)

発表内容

- ★「会員のワークライフバランスと学術研鑽やキャリア形成、協会・士会活動に関する現状調査」結果概要報告
- ★コロナ過の対応について(海外の感染対策室の状況についての報告)
- ★男女参画について
- ★育児について

全国的な動きは？

意見交換 ～男女参画について～

作業療法士会の事業で女性活躍推進委員会を立ち上げた

愛媛・福岡・大分・島根県でも女性活躍推進委員会について悩んでいると。

自宅会員の把握、新人の困りごとを女性にこだわらず聞いてみたらどうか

OT協会・県士会に入らない人も増えてきている

若い人にアプローチしたい

全国的な動きは？

OTの6～7割が女性会員。女性は育児にて退職することがあり、キャリア形成がしにくい環境があり

ワークライフバランス、育児、復帰の困りごとなどについて考えている部署もあり
協会でも、アンケートの内容は悩んだとのこと

日本OT協会には、女性のメール窓口があり、パワハラ、育児の休みにくさ、雇用についての悩み相談があり、弁護士相談もあった。

アンケートについて

発送期間: 令和4年10月下旬

締め切り: 令和4年11月下旬

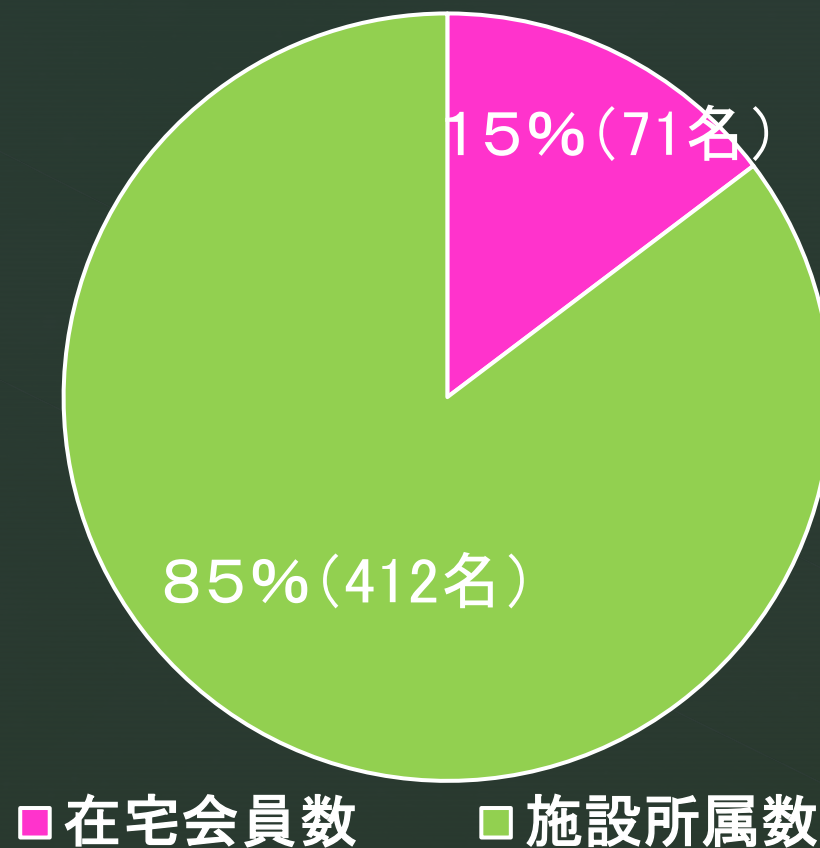
対象者: 滋賀県作業療法士会 在宅会員扱いの方(71名)

回答方式: A4 2枚

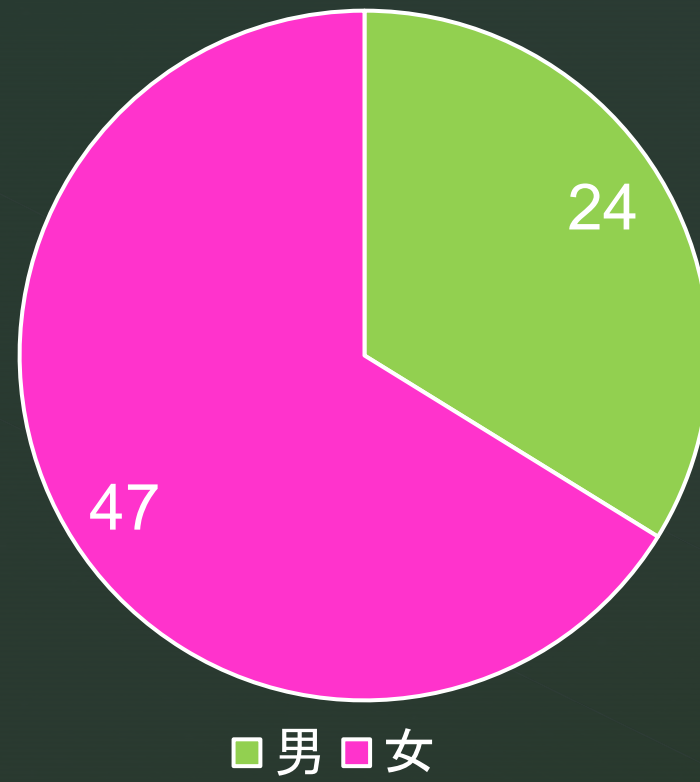
返送方法: 封書にて返送してもらう方式

⇒ 11通の返答があった

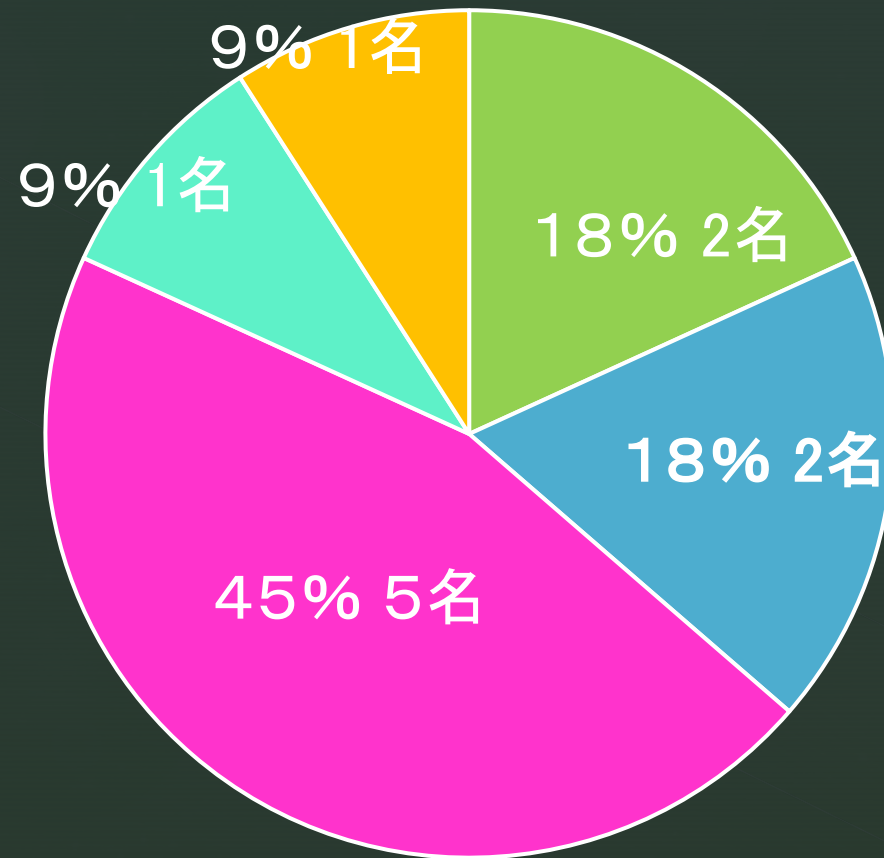
滋賀県士会の在宅会員の割合



男女割り

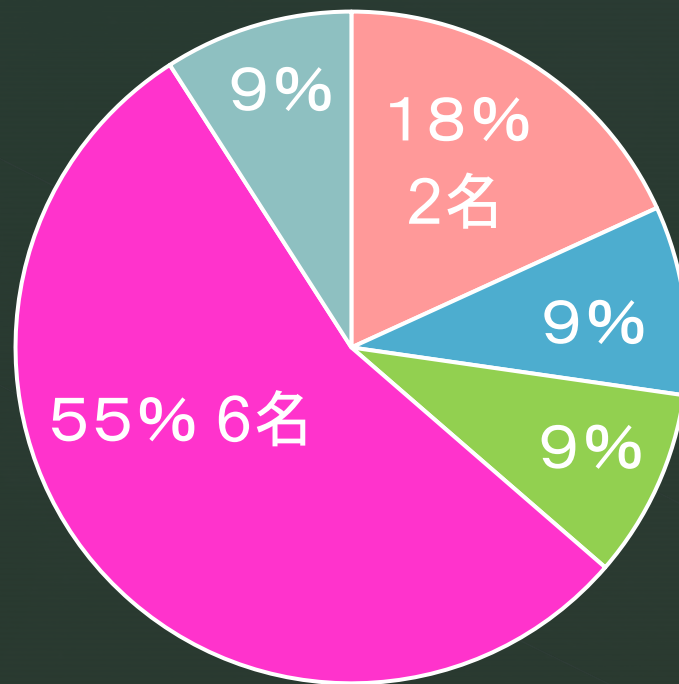


在宅会員となった経緯



■ 郵送の住所を在宅にした ■ 無回答 ■ 出産・育児のため ■ 職場の意向 ■ 退職したため(結婚)

現在の状況



■ 休職中 ■ 育休中 ■ 専業主婦 ■ 就業中 ■ 委託でOT

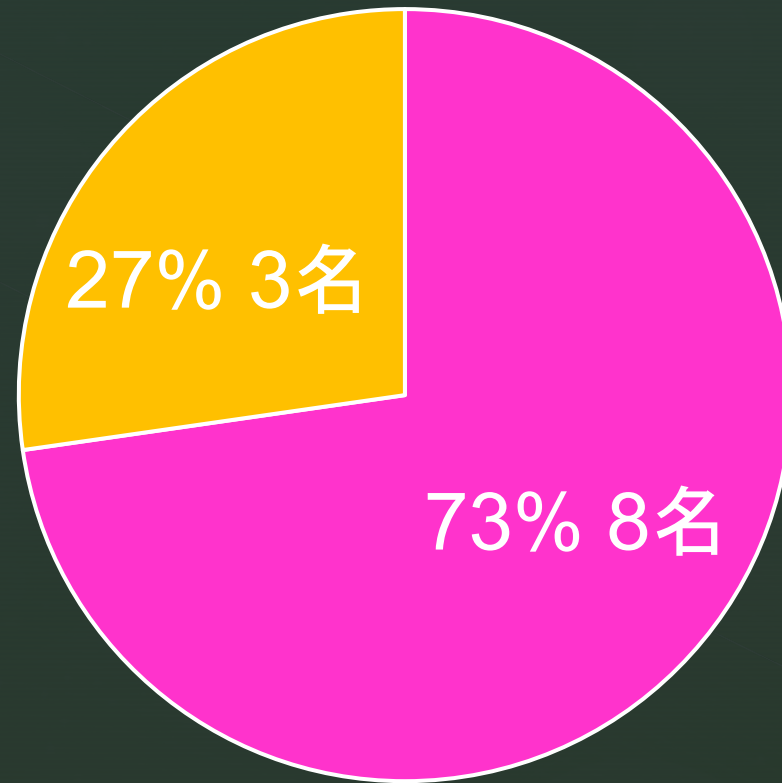
復職された方法

ネット求人

転職サイト

知人からの紹介

家事、育児、介護など家庭で担っている役割を理由に
研修会・学会の参加を諦めたことがあるか



■ ある

■ ない

OTとして復職を希望するか

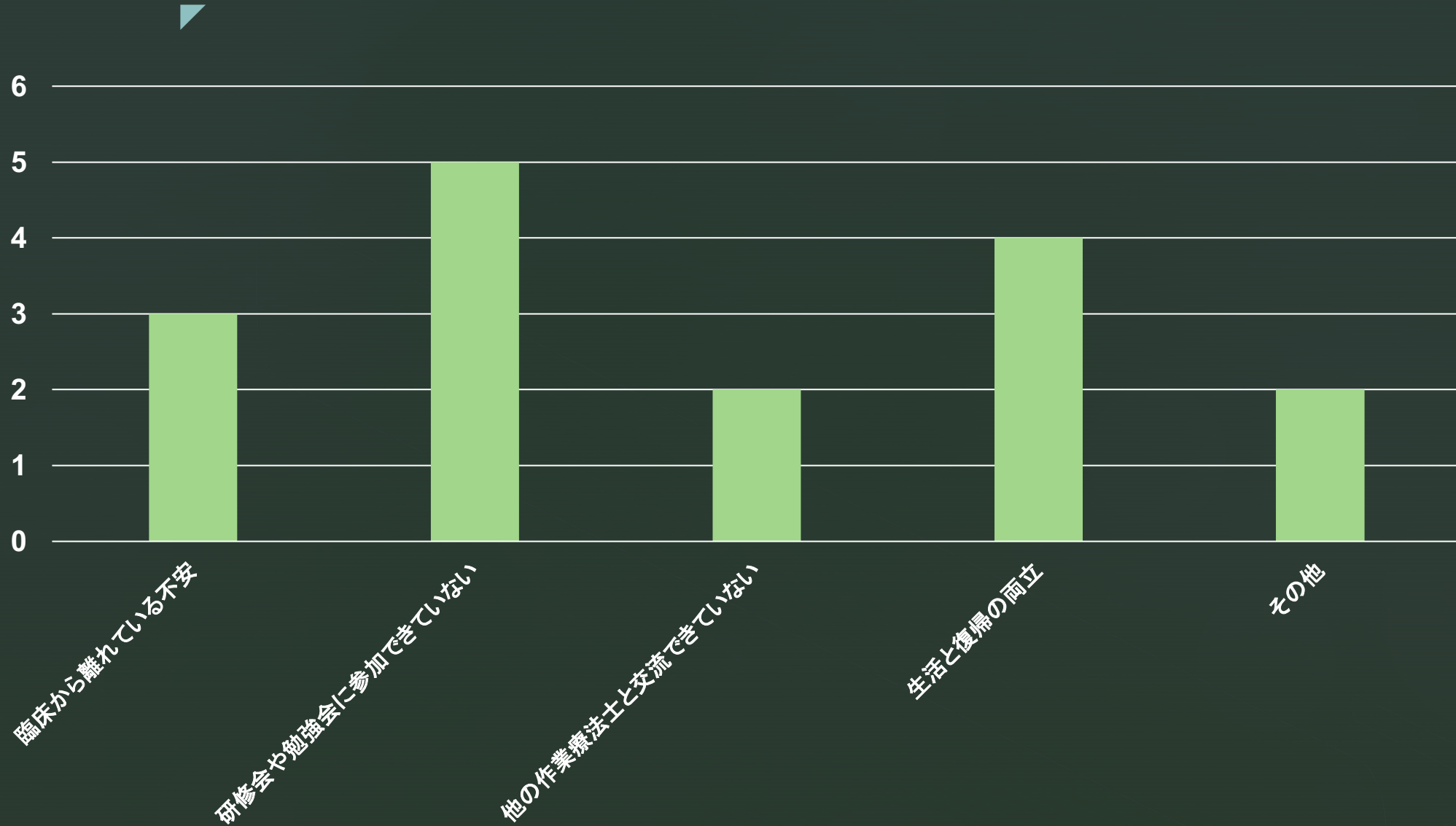
就労されていない人数 4名

いいえ 3名

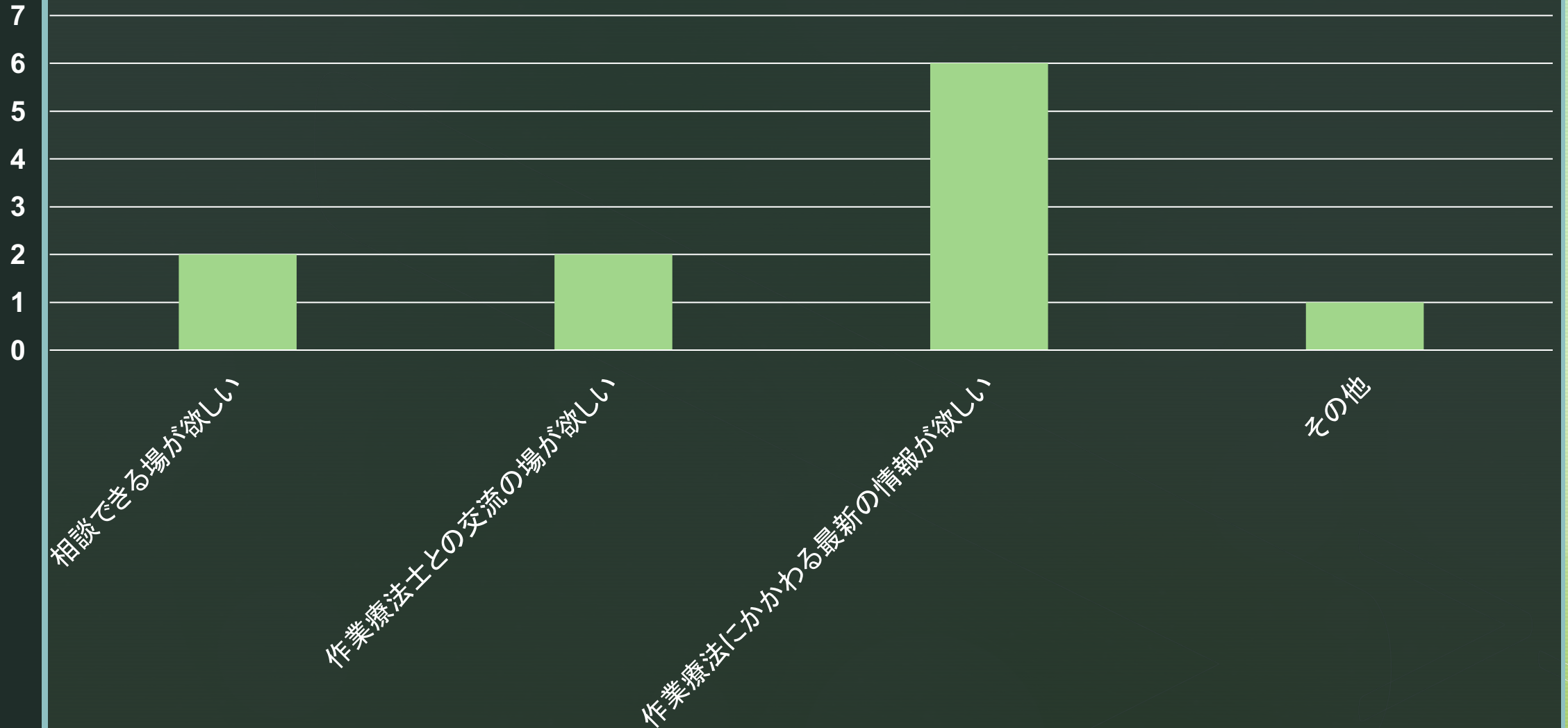
(希望をしていたが、希望の時間、日数があわない。保育所の都合などであきらめた)

はい 1名

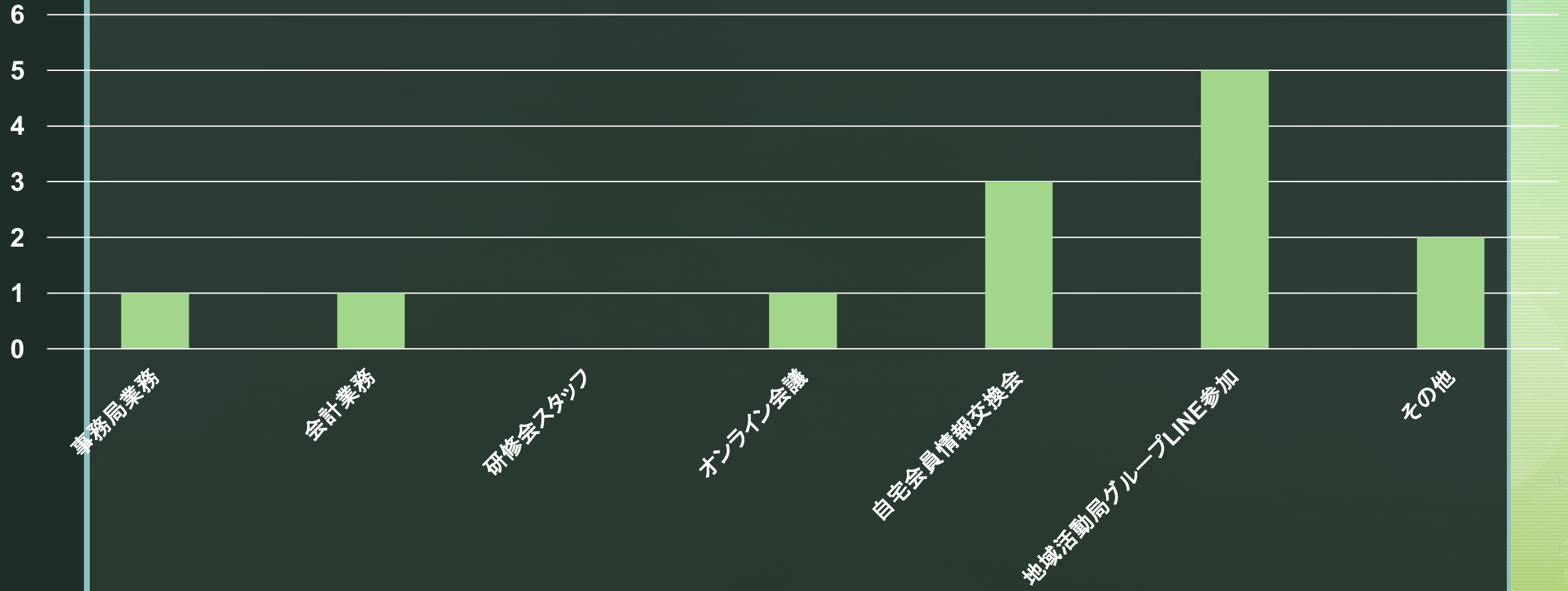
今現在困っていること(複数回数あり)



滋賀県士会への要望（複数回答）



今後県士会に活動協力いただけるとしたら、 どんなことに協力いただけますか？



滋賀県士会への要望

- 自宅会員として何か出来ることがあれば協力したい
- 女性の比率が多い割には、女性のライフステージに配慮された職場環境ではないと思っている。育児や介護などに携わる可能性が多いので、今後より変化を期待しています。研修会や勉強会も参加しにくく、会のメリットを感じていません。
- 子連れで可能なことがあれば、研修会など参加したい。
- 個人的には老健などで子連れで出勤できる施設があればいいなと思っています。佐賀県にはそのような施設があると聞きました
- 育児や介護をしているので、オンラインの研修会やeラーニングなど増えて嬉しいが、今後はどうなっていくのか不安。
- 自宅会員なので、情報を頂ける機会が少ないです。会費もしっかり納入しているので、普通の会員と同等に扱ってほしい

結果

★在宅会員になった経緯は？

結婚、出産、育休を機に在宅郵送へという経緯が多く聞かれた

★復職活動はしていたのか？

在職中の方がほぼ。

復職活動をしたのかという問いでの回答があったことから、元の職場を離職されて、という方もいたということがわかった。

結果 2

返答数が13%と低かった原因の一つは、在宅会員と言われていた会員が**在宅郵送会員の可能性あり**

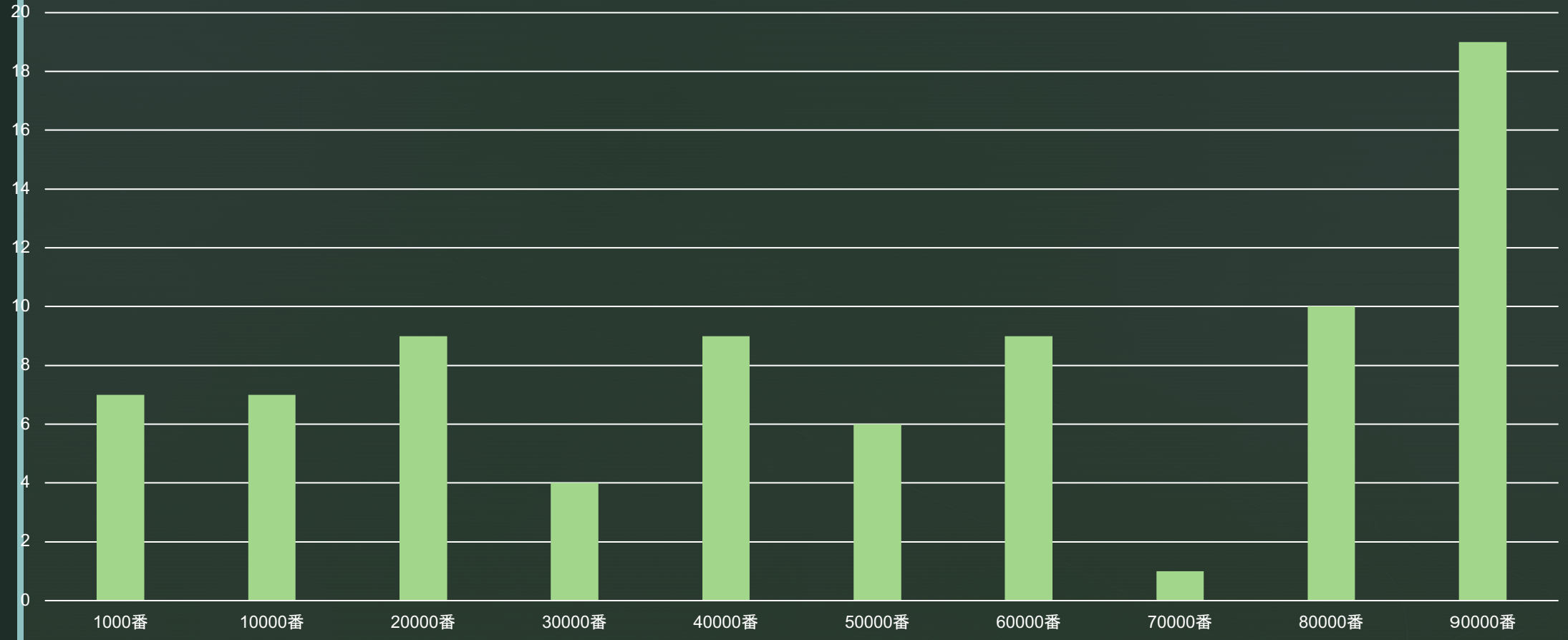
郵送し、書面で自由記載してもらうことで、自由に意見を書いてもらったので、生の意見、動向を知ることが出来た。

⇒ **全国的な悩みとほぼ変わらない状況であった**

近年SNSなど普通に使用しているだろうと考えていたが、使用されていない方もいらっしやったので郵送は有効だった

一人在宅会員の方が一人協力してくれるという意見をもらったので、来年度委員として引き抜きすることが出来た

在宅会員番号



今後の活動方針

滋賀県士会の会員の現状を把握するために、在宅会員とされている方の現状をチェックしていく 郵送にしても、反応は少ないので、今後は金額的にも郵送では割りにあわない ⇒ チェック方法はどうしていくべき？電話？メール？

今後のアンケートもメールなどを使用して、ネット上で情報を得られるようにしていく方がいいかもしれない。

結婚を機に県外からの加入された方などもおられたので、新人も含め、滋賀県士会でのフォローは今後必要

また、臨床から離れている不安や、他のOTとの交流が欲しい、研修会などの参加したいなど、在宅会員以外の、結婚、出産、育児の経験された方に関してからも意見をもらったので、座談会的に集まることが出来る場所を提供していく環境を整えることが必要かも。

⇒ 会員の声のあげられるような環境作りをしていく